

除雪ドーザ（14 t 級、車輪式、SAプラウ付）計1台 仕様書

（物品番号 EKS243002）

〔付加仕様〕

運行記録計、前面熱線ガラス、スノータイヤ、チェーン、床マット、反転エッジ、
SAプラウ、振動抑制装置、後方カメラ・モニタ

納入場所 雄勝除雪センター（湯沢市寺沢字中川原1番地19）

令和6年度

湯 沢 市

仕 様 書

概 要

この仕様書は、除雪ドーザ（１４ｔ級、車輪式、ＳＡプラウ付）に適用するもので、納入する車両は下記に定める性能、諸元、各部構造その他を満足するほか、道路除雪作業の使用に耐え得る十分な耐久性、信頼性と、良好な操縦性能を有するものとする。

なお、納入する車両は運輸省令昭和２６年第６７号（以降の改正分を含む）「道路運送車両の保安基準」に適合するものでなければならない。

ここに明記されていない事項については、湯沢市（以下「発注者」という）と物品供給人（以下「受注者」という）が協議のうえ決定するものとする。

１．性 能 （ＪＣＭＡＳ Ｔ００７ 性能試験）

- | | |
|----------------------|--------------|
| （１）除雪幅（アングル角３０度において） | ３．０ ｍ 以上 |
| （２）除雪能力（プラウ排雪） | ２,７００ ｔ/ｈ 以上 |
| （３）走行速度（前進） | ３０ ｋｍ/ｈ 以上 |
| （後進） | １５ ｋｍ/ｈ 以上 |
| （４）最大けん引力 | ９８．０ ｋＮ以上 |
| （５）運転室内騒音レベル | |

「騒音防止のためのガイドライン」（厚生労働省平成４年１０月１日、基発第５４６号）第Ⅰ管理区分に準ずる。（測定方法はＪＣＭＡＳ Ｈ０１１の機械定置時による）

２．主要諸元

- | | |
|-----------------------|-----------------------------|
| （１）全 長（除雪装置地上、ストレート時） | ８,６００ ｍｍ 以下 |
| 〃 （プラウ接地、最大アングリング時） | ９,５００ ｍｍ 以下 |
| （２）全 幅（車両単体） | ２,７００ ｍｍ 以下 |
| （３）全 高（黄色灯火上端まで） | ３,７００ ｍｍ 以下 |
| （４）最低地上高 | ３００ ｍｍ 以上 |
| （５）車両総質量 | １２,０００ ｋｇ 以上 ～ １７,５００ ｋｇ 未満 |
- なお、「７．付属装置及び付属品 ７－２車両総質量に含まないもの」以外は、本車両総質量に含むものとする。
- | | |
|--------------------|----------|
| （６）最小回転半径（最外側車輪中心） | ６．０ ｍ 以下 |
| （７）乗車定員 | ２ 人 |

3. 車 体

(1) 機 関

形 式

水冷、ディーゼル機関

定格出力

96 kW 以上

(2) 動力伝達装置

前後進、速度段の切換え操作が円滑にできる構造とする

(3) タイヤ

形 式

スノータイヤ

(4) かじ取装置

形 式

車体屈折式

(5) 運転室

構 造

全鋼製密閉形

窓

前面熱線ガラス(前3面)

(前、後)冬用ワイパーブレード付

4. 除雪装置

(1) 形 式

油圧式SAプラウ形

(2) 能 力

切刃昇降範囲(ストレート時、切刃下端) 地下100 mm～地上3,000 mm 以上

アングリング角度

左右各30 度 以上

サイドスライド量

350 mm 以上

上昇速度(切刃下端、機関定格回転速度において)

500 mm/s 以上

(3) プ ラ ウ

構 造

鋼板円筒曲面構造

全 幅

3,500 mm 以上

全 高

1,100 mm 以上

そ り

除雪装置の接地状態を調整できるそりを有すること

切 刃

ストレート形平形刃先(JIS D6101)

反転エッジ

5. 計器類

(1) 速度計又は機関回転計

1 式

(2) 燃料計

1 式

(3) アワーメータ

1 式

(4) 機関油圧計又は機関油圧警告灯

1 式

(5) 水温計

1 式

(6) 充電警告灯

1 式

(7) 運行記録計(45 km/h、7日計)

1 式

(8) その他標準計器類

6. 照明装置類

- | | | |
|----------------|--------------|-------|
| (1) 前方作業灯 | | 2 灯以上 |
| (2) 後方作業灯 | | 2 灯 |
| (3) 黄色灯火（散光式） | 全幅 1,100mm以上 | 1 灯 |
| (4) その他標準照明装置類 | | |

7. 付属装置及び付属品

7-1 車両総質量に含むもの

- | | |
|-----------------------------|-----|
| (1) バックブザー | 1 式 |
| (2) エアコン | 1 式 |
| (3) ウインドウォッシャー（電動式） | 1 式 |
| (4) 標識板（300×570mm以上、車体後部取付） | 1 式 |
| (5) 後方カメラ・モニタ | 1 式 |
| (6) 振動抑制装置 | 1 式 |
| (7) 床マット | 1 式 |
| (8) その他標準装備品 | 1 式 |

7-2 車両総質量に含まないもの

- | | |
|-----------------------|-----|
| (1) 標準付属工具 | 1 式 |
| (2) 取扱説明書 | 1 部 |
| (3) 部品表 | 1 部 |
| (4) 履歴簿 | 1 部 |
| (5) チェーン（S型、チェーンバンド付） | 1 式 |
| (6) その他標準付属品 | 1 式 |

8. 塗 装

国土交通省建設機械塗装基準による。

9. 検 査

完了検査は、寸法、外観、溶接、その他組立状況を検査し、さらに車両や作業装置類の動作等の確認を行い全般的な機能を検査する。

ただし、車両総質量については、本仕様書で定めたとおりであるかを、その内訳が判る資料により検査する。

検査に要する器具、人員等は受注者において準備するものとする。

10. 保 証

納入後 1 箇年以内に設計製作上の欠陥によるものとみなされる故障が発生した場合には、受注者は無償修理を行わなければならない。ただし、製作会社等が別に定めた保証期間が 1 箇年以上にわたる場合には、それを適用する。

特に重大な故障が発生したときは、上記期間経過後であっても、発注者と受注者が協議のうえ、受注者に無償修理を行わせることがある。

11. その他の事項

11-1 製造期日等の指定

納入する車両は新品でなければならない。

11-2 灯火の取付方法の指定

黄色灯火の取付方法は、次のとおりとする。

イ) 黄色灯火の規格、取付位置については、「道路維持作業用自動車及び道路管理用緊急自動車の取扱について（昭和55年6月5日付け、建設省機発第473号(以降の改正分を含む)）」に準じるものとする。

ロ) 黄色灯火は、運転室又は作業装置上部に堅固に取付け、黄色灯火の重量、振動に耐えるよう取付部分に必要な補強を行うものとする。

11-3 提出図書の言語の指定

取扱説明書など提出を義務づけられた図書に使用する言語は、日本語とする。

11-4 緩和申請等について

本履行にあたり、車両登録、基準緩和の申請及び道路維持作業車の申請・届出については受注者が行なうものとする。また、これらにかかる費用は受注者の負担とする。ただし、これにより難しい場合は発注者の指示を受けるものとする。

11-5 物品の納入等について

イ) 受注者は、納入する車両を発注者の指定する場所に納車しなければならない。

ロ) 入札金額には、輸送費を含むものとする。

ハ) 受注者は、輸送費以外の納車に要する一切の費用を負担する。